

赤潮診断カード

調査年月日	令和8年6月18日	7:30～	着色域あり			
調査者	遊子支所・水産研究センター					
出現状況	発生日月	場所		発生範囲		
		遊子支所管内		下記の通り		
被害状況	-	プランクトン検査のため持込み				
種類 / 地点番号 採水層	①	②	③	④	⑤	⑥
	8.0m	5.0m	6.0m	6.0m	8.0m	5.0m
カレニア・ミキモトイ	150	2,600	2,200	1,600	150	0
種類 / 地点番号 採水層	⑦	A	B	C	D	
	5.0m	5.0m	8.0m	5.0m	8.0m	
カレニア・ミキモトイ	10	0	180	95	250	
指導状況	危険濃度を上回る最大2,600cells/mlのカレニア・ミキモトイが確認されました。海色の変化に注意するとともに、餌止めを行うなど魚介類の管理には細心の注意を払うようお願いします。					
	【危険濃度】 カレニア・ミキモトイ(赤潮原因種) 1,000cells/mL					

